

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年間を通して法定訓練の実施が数回に留まり、災害時の対策が不十分であった。防災対策委員を中心とした活動が必要である。	法定訓練の実施を年間計画に入れ、確実に防災訓練が行える様、準備し実施する。	防災訓練年間予定に沿った訓練を行う。 また、防災委員主催の勉強会、小テストの実施により各職員の防災知識の向上を図る。	24ヶ月
2	2.4.49	地域行事への参加、運営推進会議の開催がほぼ出来ておらず、地域交流が出来ていなかった。	地域の方との関わりを通し社会性を維持する。	2ヶ月に1度の運営推進会議の開催(奇数月)年に2回以上の地域行事参加と、いきいきサロンへの参加。	24ヶ月
3	1	利用者様一人ひとりを知り、個別ケアの推進が必要である。	利用者様一人ひとりを知ることにより、自分らしく過ごしていただく。	毎月の勉強会にて、事例検討を各担当者主催にて行う。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。